

市民のみなさまへ

一人一人が感染症対策の徹底を

～新型コロナウイルス感染症について～

現在、国内の複数の地域で、感染経路が明らかではない患者が発生し、一部地域には小規模な集団感染が把握されています。2月29日(土)には東北初となる仙台市内での感染者の発生が確認されています。

今後の健康被害を最小限に抑えるために、とても重要な時期です。

市民一人一人が感染予防を徹底し、感染症にかからない、そして広げないようにしましょう。

日常生活で気を付けること

- **感染予防(手洗い、咳エチケット)を徹底してください。**
 - ・まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。
 - ・咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、マスクをつけるなど、咳エチケットを行ってください。
- **基礎疾患がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。**
- **医療機関を受診する前に次のことに心がけてください。**
 - ・発熱等の風邪症状がみられるときは、外出を控え、毎日体温を測定し記録してください。
 - ・発熱等の風邪症状がみられるときは、学校や会社を休み外出を控えましょう。
 - ・感染の不安から、適切な相談をせずに医療機関を受診することは、かえって感染の危険性を高めます。
- **不正確な情報に惑わされず、冷静に対応してください。**
 - ・県内での感染者の発生等に関しては、岩手県から速やかに情報発信されます。
 - ・市では、市広報紙、ホームページ、フェイスブック等を通じて、分かりやすく正確な情報を提供します。みなさまは、それらの情報をご確認ください。

集団感染を防ぐために

- **換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に、集団で集まることを避けてください。**
- **イベント開催の実施や実施方法を検討してください。**
 - ・風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、風通しの悪い空間をなるべく作らないなど、イベントの実施の工夫をしてください。

新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

□ 風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が 4 日以上続いている

(解熱剤を飲み続けなければならない時を含みます)

□ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

(注)高齢者や糖尿病・心不全・呼吸器疾患(COPD 等)の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方は、重症化しやすいため、上記の状態が2日以上続く場合は、ご相談ください。

(注)妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めに御相談ください。

なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

〔帰国者・接触者相談センター〕

設置先	電話	受付時間
岩手県大船渡保健所	0192-27-9922	平日 9時~17時
岩手県庁医療政策室	019-651-3175 FAX 019-626-0837	全日 24 時間 (土日・祝日含)

※ 帰国者・接触者相談センターでは、相談の結果、新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。

市主催のイベントの原則中止又は延期について

市では、3月15日(日)までに開催予定の市主催のイベントを原則、中止又は延期することとしました。

※ 詳しい情報や最新情報は、岩手県又は厚生労働省、首相官邸のホームページをご覧ください。

※ このチラシは国からの情報を参考に3月1日現在で作成しています。

発行:大船渡市新型コロナウイルス感染症対策本部 (令和2年3月5日発行)
(事務局:生活福祉部健康推進課・大船渡市保健介護センター内 電話 27-1581)